

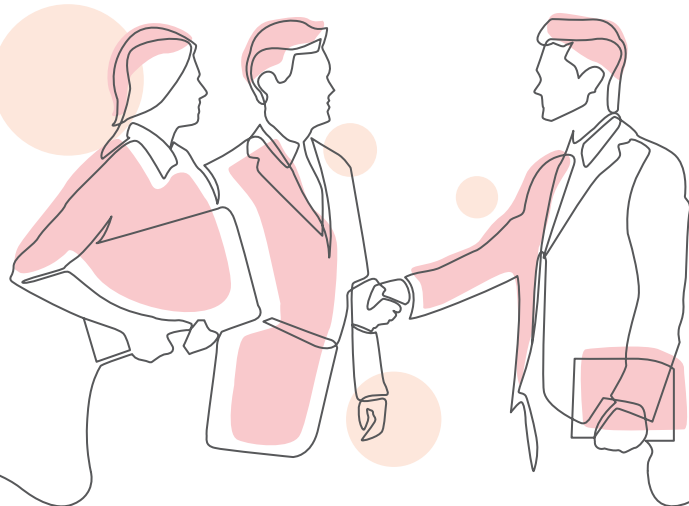
BUSINESS REPORT 2024

第66期 中間報告書

2023.4.1 ▶ 2023.9.30



Communication
& Security



アイホン株式会社

証券コード：6718



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループ第66期の事業における中間決算の概況をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

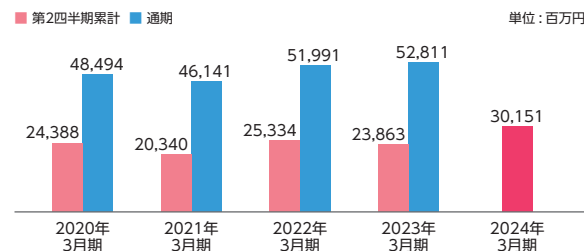
鈴木富雄



業績ハイライト

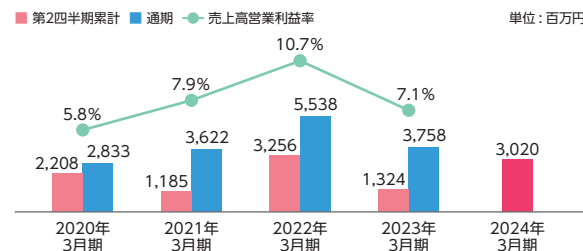
売上高

301億51百万円 ▲ 過去最高
(前年同期比26.3%増)



営業利益・売上高営業利益率

30億20百万円 ▲
(前年同期比128.1%増)



中間決算の概況

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）における世界経済は、欧米を中心に高いインフレ率が続いており、その抑制のために政策金利の引き上げが行われ、景気後退が懸念されるなど、先行きが不透明な状況が継続いたしました。こうした中、わが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、景気は回復基調で推移いたしました。一方で、エネルギー価格や物価の高騰、急激な円安の進行等、先行きが不透明な状況が継続いたしました。

そうした状況の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は301億5千1百万円（前年同四半期連結累計期間比26.3%増）、営業利益は30億2千万円（同128.1%増）、経常利益は35億4百万円（同108.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億3千9百万円（同109.6%増）となりました。

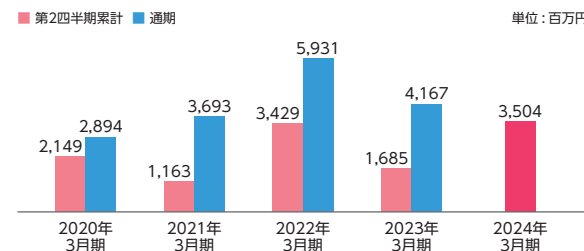
国内市場の状況について

住宅市場 戸建住宅市場の売上高は、大幅に増加いたしました。主な要因は、新築では当社の納入時期にあたる住宅着工戸数は前年同期から減少する中、部品不足の状況が回復したことにより主力テレビドアホンの販売状況が大きく改善するとともに、前年度に行った価格改定の効果がみられたことによります。また、リニューアルにおいても部品供給の回復とともに、セキュリティ需要の高まりにより主力のテレビドアホンを中心に量販店等への販売の大幅な増加が寄与いたしました。

集合住宅市場の売上高は、大幅に増加いたしました。主な要因は、新築では市場競争環境の正常化により、分譲マンション向けの販売が大幅に減少したものの、大手賃貸ディベロッパー等への積極的な受注活動や価格改定の効果もあり、賃貸マンション向けの売上が好調に推移したことによります。また、リニューアルでは部品不足の状況に一定程度の回復がみられたことにより、分譲マンション向け、賃貸マンション向けともに販売が好調に推移いたしました。

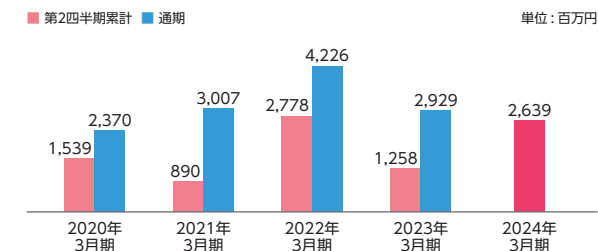
経常利益

35億4百万円 ▲ 過去最高
(前年同期比108.0%増)



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

26億39百万円 ▲
(前年同期比109.6%増)





ケア市場 売上高は、大幅に増加いたしました。主な要因は、新築では病院の着工数は引き続き減少傾向にある中、部品不足の懸念が払拭されたことを追い風に、積極的な受注活動が奏功し病院や高齢者施設への販売が好調に推移したことにより。また、リニューアルでは医療・介護従事者の不足を背景とする「見守り支援」に対する需要が高まりをみせており、病院や施設等への継続的なソリューション提案活動が奏功いたしました。

業務市場 売上高は、大幅に増加いたしました。主な要因は、引き続きテナントビルや学校、官公庁案件等への設備投資が好調に推移するとともに、鉄道の駅や商業施設等における省人化・無人化の需要も高水準を維持していることから、IPネットワーク対応インターホンシステムの販売が好調に推移したことにより。また、価格改定も売上の増加に寄与いたしました。

海外市場の状況について

北米 アメリカの販売子会社であるアイホンコーポレーションの売上高は、現地通貨ベースで大幅に増加するとともに、円貨ベースにおいても為替の影響により大幅に増加いたしました。

主な要因は、商品供給の正常化に伴い、前年度からのバックオーダーの解消を含め学校案件等の業務市場や集合住宅市場を中心に、IPネットワーク対応インターホンシステムやテレビドアホンの販売が好調に推移したことにより。また、コロナ禍後の働き方の変化に伴い、住宅やオフィスビル等への設備投資需要が高水準を維持しており、テレビドアホン販売の好調な要因となりました。

欧州 フランスの販売子会社であるアイホンS.A.S.の売上高は、現地通貨ベースで増加するとともに、円貨ベースにおいても為替の影響により大幅に増加いたしました。

主な要因は、欧州経済全体が冷え込む中、主要国フランスにおいて集合住宅市場を中心に市況が低迷しているものの、一部商品の供給制限が回復傾向となり、戸建住宅市場への販売が好調に推移したことにより。また、

しかしながら、各販売市場ともに商品の供給制限が限定的であった一昨年度の状況には至っておらず、市況低迷の影響については引き続き注視が必要な状況となっております。

イギリスの販売子会社であるアイホンUKにおいても、経済環境の不安定な状況が継続し、集合住宅市場における一部の案件については工期が延期となるなど上半期の業績に影響を与えました。しかしながら、商品の供給制限が回復したことにより、業務市場において主力商品の販売が好調に推移した結果、売上は前年同期より大幅に増加したことが寄与いたしました。

その他 オーストラリアの販売子会社であるアイホンPTYの売上高は減少いたしました。主な要因は、主力商品の供給が回復傾向となったことにより、需要の高いIPネットワーク対応インターホンシステムを中心に業務市場の販売は増加したものの、オーストラリア経済の減速による住宅市場の市況の停滞が影響したことにより。また、

シンガポールの販売子会社であるアイホンPTE.の売上高は大幅に増加いたしました。主な要因は、一部商品の供給に遅れが生じたことにより上半期の集合住宅市場の販売が鈍化したものの、ケア市場や業務市場を中心に販売が好調に推移したことにより。また、

今後の見通しについて

今後の見通しについては、部品の供給状況は、一部の部品を除き、概ね安定傾向にありますが、為替変動や各国経済の状況など引き続き注視が必要な状況となっております。

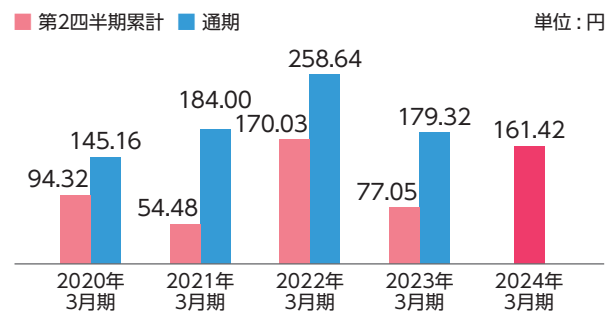
このような中、当社としては部品サプライヤとの継続的な調整のもと可能な限りの商品供給に努めるとともに、国内・海外の需要の増加への対応や海外市場の拡大に対し、より積極的に取り組みを進めてまいります。

株主様への利益還元について

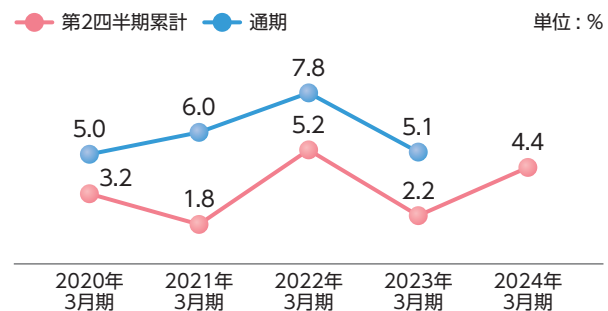
中間配当については、上期の業績内容を勘案するとともに、株主の皆様へのより一層の利益還元を実施するため、1株当たり普通配当を10円増配し、1株当たり50円といたします。

また、期末配当は、通期の業績予想等を踏まえ、こちらも1株当たり10円増配し、1株当たりの期末配当を50円と予想しております。これにより、年間では1株当たり100円の配当を予定しております。

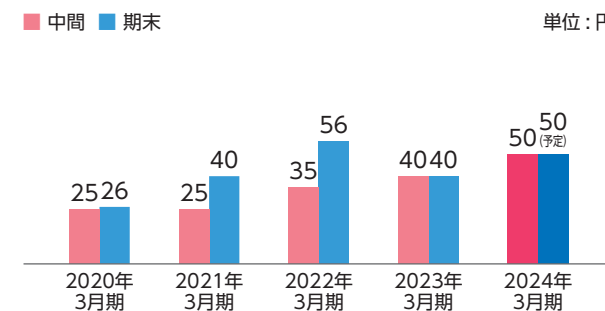
1株当たり四半期（当期）純利益



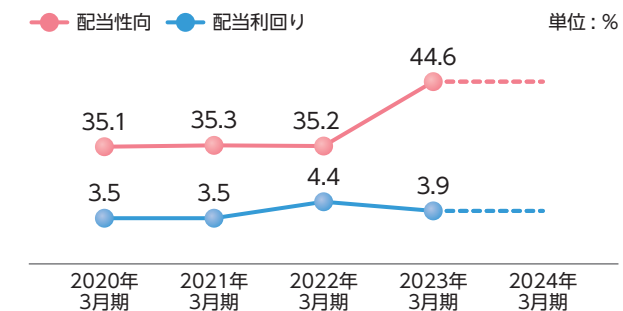
ROE（自己資本利益率）



配当金

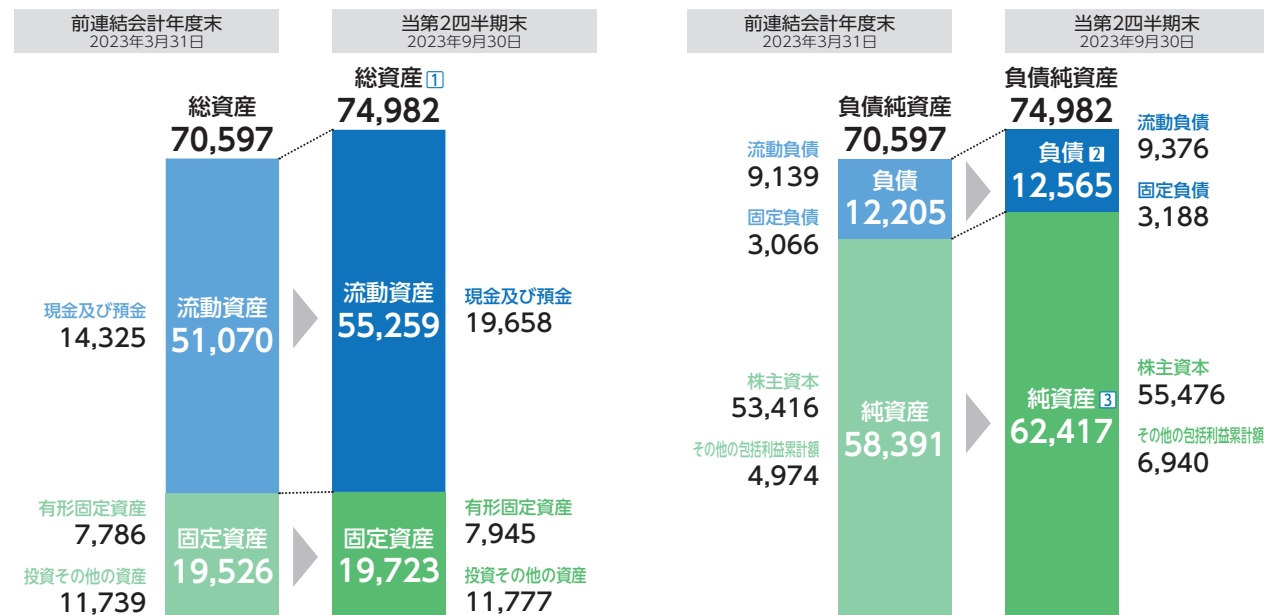


配当性向・配当利回り

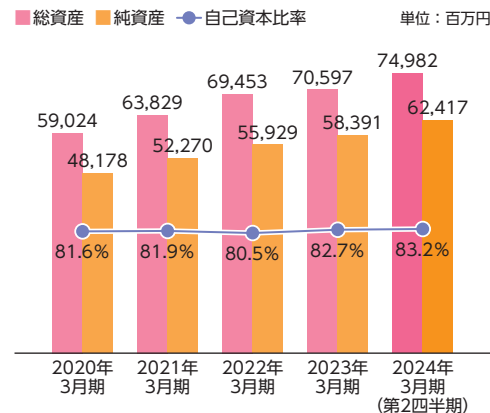




■ 連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



総資産・純資産・自己資本比率

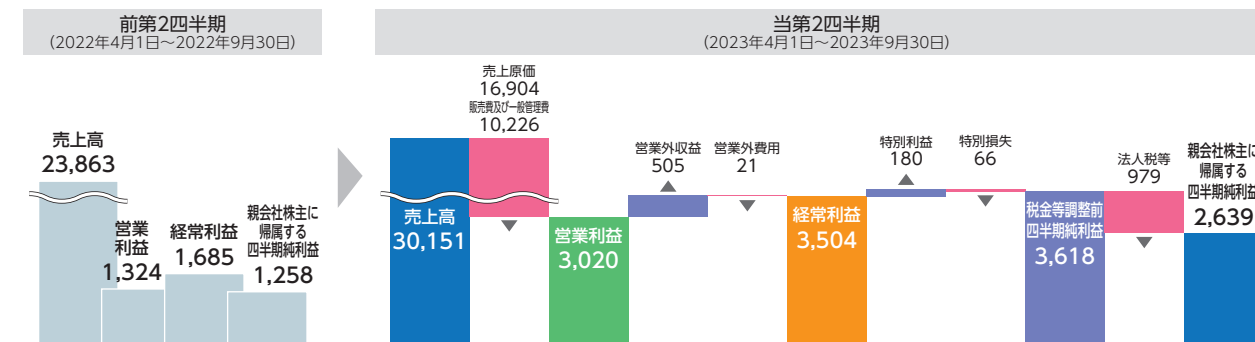


解説

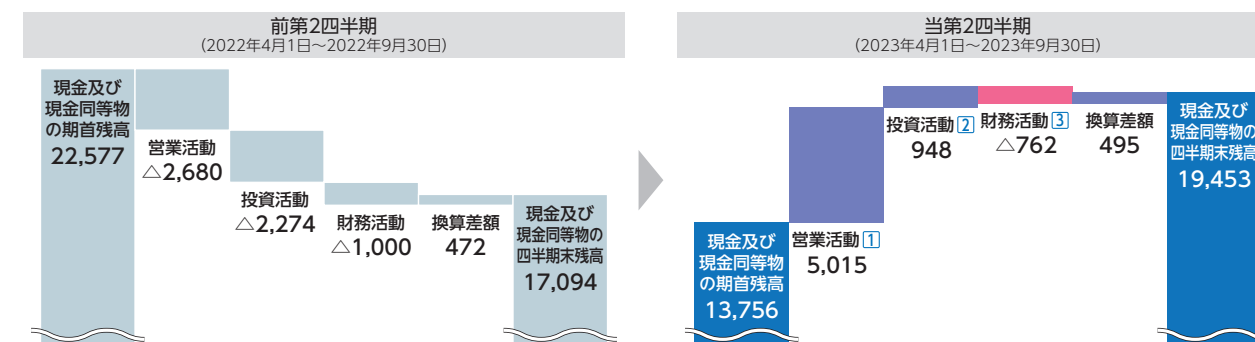
- ① 主に、順調な営業活動による資金の獲得により現金及び預金が53億3千3百万円増加、在庫適正化に向けた活動により棚卸資産が5億3千9百万円減少したこと等によるものです。
- ② 主に、利益が増加したことに伴い未払法人税等が9億6千1百万円増加、買掛金が8億7百万円減少したこと等によるものです。
- ③ 主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により26億3千9百万円増加、円安の影響により為替換算調整勘定が15億1千5百万円増加、剰余金の配当により6億5千3百万円減少したこと等によるものです。



■ 連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位: 百万円)



解説

- ① 主に、税金等調整前四半期純利益36億1千8百万円の計上、在庫適正化による棚卸資産の減少額12億9千1百万円などがあったことによるものです。
- ② 主に、政策保有株式の売却による収入2億1千1百万円、債券の償還等による有価証券の売却及び償還による収入6億5千1百万円などがあったことによるものです。
- ③ 主に、配当金の支払額6億5千3百万円などがあったことによるものです。



展示会 営業活動 IR IR活動 OTHER その他

- 5月 ● **IR** 9日 2023年3月期決算発表
- **OTHER** 17日 「Pabbit」荷物の伝票番号をセキュリティ解錠キーとする次世代型宅配システム リストデベロップメントに採用決定 神奈川県藤沢市の新築分譲マンションへ初導入
- **展示会** 24～26日 「JECA FAIR 2023」に出展
- 6月 ● **IR** 29日 第65回定時株主総会開催
- 7月 ● **展示会** 12～14日 「国際モダンホスピタルショー2023」に出展
- **OTHER** 13日 宅配事業者向け集合住宅入館認証サービス用デバイスの1,000台無償設置キャンペーンを開始
首都圏のアイホン製集合住宅向けインターホンが設置されている物件を対象に1,000台限定で、「Pabbit Lite」本体を無償設置いたします。
- **展示会** 19～20日 「賃貸住宅フェア2023 in 東京」に出展
- 8月 ● **展示会** 30～9月1日 「スマートハウスEXPO 大阪」に出展
- 9月 ● **IR** 8～9日 「名証IR EXPO2023」に出展
当社の現状とこれからについて説明させていただくとともに、多数の個人投資家の皆様との意見交換をさせていただきました。
(主催：株式会社名古屋証券取引所)
- **IR** 21日 個人投資家向けWEB説明会
(主催：日興アイ・アール株式会社)



国際モダンホスピタルショー2023



賃貸住宅フェア2023 in 東京



スマートハウスEXPO 大阪



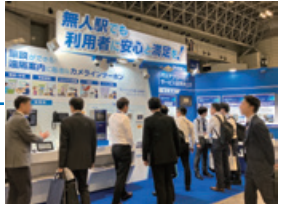
名証IR EXPO2023



- 10月 ● **OTHER** 20日～ 「日本全国Clean upキャンペーン」スタート
地域社会への貢献及び生物多様性保全のため、「日本全国Clean upキャンペーン」として、全国各事業所にて周辺地域の清掃活動、環境保全活動を実施いたしました。
- 11月 ● **展示会** 8～10日 「第8回鉄道技術展」に出展
- **IR** 10日 2024年3月期第2四半期決算発表
- **OTHER** 豊田工場（豊田市）、開発センター（名古屋市）、名古屋支店（名古屋市）、アイホンコミュニケーションズ株式会社※（春日井市）にて電力購入契約を実質再生可能エネルギーに切替
※非連結子会社
- **OTHER** 28日 2023年度 JIIAインターホン・オブ・ザ・イヤーシステム部門 最優秀賞
伝票番号認証型オートロック解錠システム 「Pabbit」が受賞
- 12月 ● **展示会** 13～15日 「スマートハウスEXPO 東京」に出展予定
- **IR** 14日 個人投資家向けWEB説明会 予定
(主催：野村インベスター・リレーションズ株式会社)
- **IR** 15日 「株式投資ウインターセミナー2023」に出展予定
(主催：株式会社名古屋証券取引所)



日本全国Clean upキャンペーン



第8回鉄道技術展



最優秀賞



概要

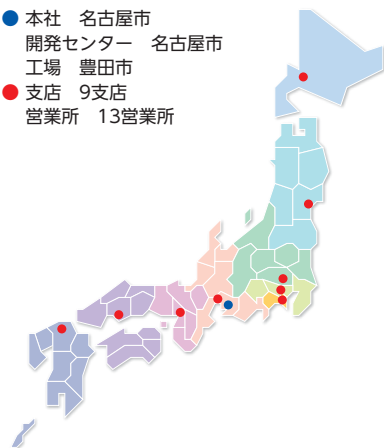
社名	アイホン株式会社 AIPHONE CO.,LTD.
創立	1948年6月1日
本社所在地	名古屋市中区新栄町1-1 明治安田生命名古屋ビル
資本金	5,388,844,000円
従業員数	2,027人(連結) 1,063人(個別)

事業の内容

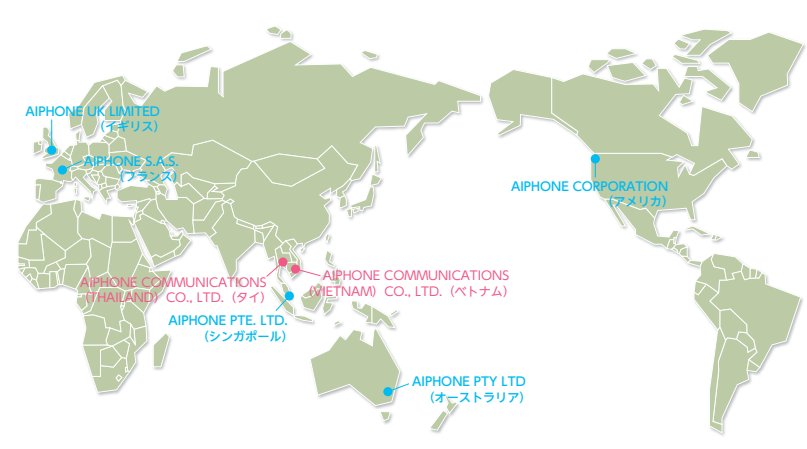
1	通信機器、音響機器、電子応用機器並びに各種電気機器の製造、据付工事、請負、修理、売買及び輸出入。
2	情報通信、情報処理及び情報提供のサービス並びにインターネットの接続仲介業。
3	コンピュータシステム機器及びソフトウェアの設計、開発並びに販売。
4	前各号に附帯する一切の業務。

国内ネットワーク

- 本社 名古屋市
開発センター 名古屋市
工場 豊田市
- 支店 9支店
営業所 13営業所



海外ネットワーク (連結子会社) ● 販売子会社 5社 ● 生産子会社 2社



役員

代表取締役会長	市川 周 作
代表取締役社長執行役員	鈴木 富 雄
取締役	入谷 正 章
取締役	繁治 義 信
取締役	吉野 彩 子
常勤監査役	今井 一 富
監査役	神谷 誠
監査役	小西 ゆかり
上席執行役員	吉澤 誠
上席執行役員	井戸田 健 一
執行役員	荒尾 和 幸
執行役員	池戸 英 樹
執行役員	磯村 直 輝

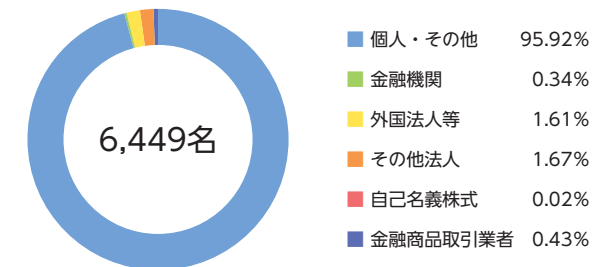
※1. 入谷正章氏、繁治義信氏及び吉野彩子氏の3名は、社外取締役であります。
2. 神谷 誠氏、小西ゆかり氏は、社外監査役であります。



株式及び株主

発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	18,220,000株
株主数	6,449名

所有者別分布状況



株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。(所要時間は5分程度です)

①下記URLにアクセス
②アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6718

……以下の方法でもアンケートにアクセスできます……

検索窓から

kabu@wjw.jp ←こちらへ空メールを送信
「件名」「本文」は無記入。アンケートのURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です
ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を進呈させていただきます

本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する[e-株主リサーチ]サービスにより実施いたします。
<https://www.link-cc.co.jp>
●アンケートのお問い合わせ [e-株主リサーチ事務局]
MAIL: info@e-kabunushi.com

大株主

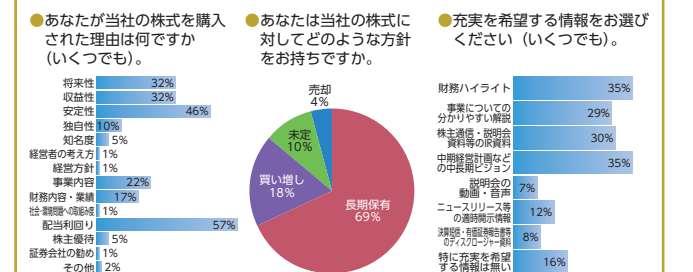
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
市川周作	1,909	11.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,656	10.12
アイホン従業員持株会	782	4.78
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	705	4.30
光通信株式会社	552	3.37
株式会社みずほ銀行	526	3.21
三菱UFJ信託銀行株式会社	507	3.10
日本生命保険相互会社	490	2.99
住友生命保険相互会社	364	2.22
株式会社三菱UFJ銀行	354	2.16

(注) 1:当社は自己株式1,855,052株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2:上記大株主に記載の市川周作氏の所有株式数は、本人及び親族が株式を保有する資産管理会社のイチカワ株式会社が保有する株式数1,450千株を含めた実質所有株式数を記載しております。

アンケート結果のご報告

第65期決算報告書の発行後、「いいかぶ」アンケートを通じて株主の皆様より様々なお声を頂戴いたしました。あらためてお礼を申し上げますとともに、アンケート結果のご報告を申し上げます。また、今後とも株主の皆様のお声を反映した企業活動並びにIR活動に努めてまいります。

アンケートの集計結果



当社に寄せられたご意見

- 長期保有を希望します。配当に力をいれていただきたく、よろしくお願いたします。
- 海外事業の拡大にも期待をしています。
- 安定成長と株主還元を期待します。

株主メモ

事業年度 4月1日から3月31日まで

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京府中野区日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同 連 絡 先 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
名古屋証券取引所プレミアム市場

電子公告により行う

公告掲載URL

公告の方法 <https://www.aiphone.co.jp/>
(ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ウェブサイトのご案内

ウェブサイトにて当社の企業情報を随時開示しています。商品紹介や展示会情報等を掲載しているほか、株主・投資家情報のページでは決算短信等がご覧いただけます。

<https://www.aiphone.co.jp/>



〈トップページ〉



〈株主・投資家情報〉



〈個人投資家の皆様へ〉



〈サステナビリティ〉

■ 受賞・認証



品質管理の最高賞
デミング賞受賞



JQA-0291
該当製品:
標準品・受注品



JQA-EM0453
本社部門 豊田工場
大宮サイト 開発センター



■ 商品の修理受付・ご相談

修理受付センター

☎ 0120-037-704
FAX 0120-098-990

- 受付時間 午前9:00～午後5:30
- 年中無休(365日)受付

土曜、日曜も受け付けております。

お取り扱いなどのご相談は お客様相談センター

☎ 0120-141-092

(携帯電話からは0565-43-1390へおかけください)

- 受付時間 午前9:00～午後5:30
- 土・日、祝日、及びお盆、年末・年始、ゴールデンウィークを除く。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙

FSC® C013080